ハードウェアと連携 OK! ソフトウェア無線信号処理の準備

MATLAB/Simulink Home 初体験!

藤井 義巳

本章ではMATLAB/Simulink (Home版)を初体験 する例として、USB接続のワンセグ・チューナを RFフロントエンドとして利用し、スペクトラム・ アナライザとして動かします. (編集部)

こんな実験

実験の構成を図1に示します. USBドングル型のワ ンセグ・チューナを、RFのフロントエンドとして利 用します、パソコン内でMATLAB/Simulinkのプロ グラムを動かし、80MHz帯のスペクトラム・アナラ イザとしてみます(写真1).

初体験の前に整理! MATLAB/Simulink/ツール・ボックス

実際にパソコンで動かす前に、MATLAB/Simulink

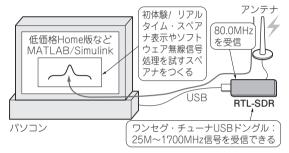


図1 MATLAB/Simulink (Home 版) 初体験の実験構成…パソコ ンがスペアナに変身

を整理しておきます. 図2にMATLABとSimulinkの 関係を、表1にこれらの違いを示します。



写真1 MATLAB/Simulink (低価格 Home 版) 初体験! ソフトウェア無線に挑戦!